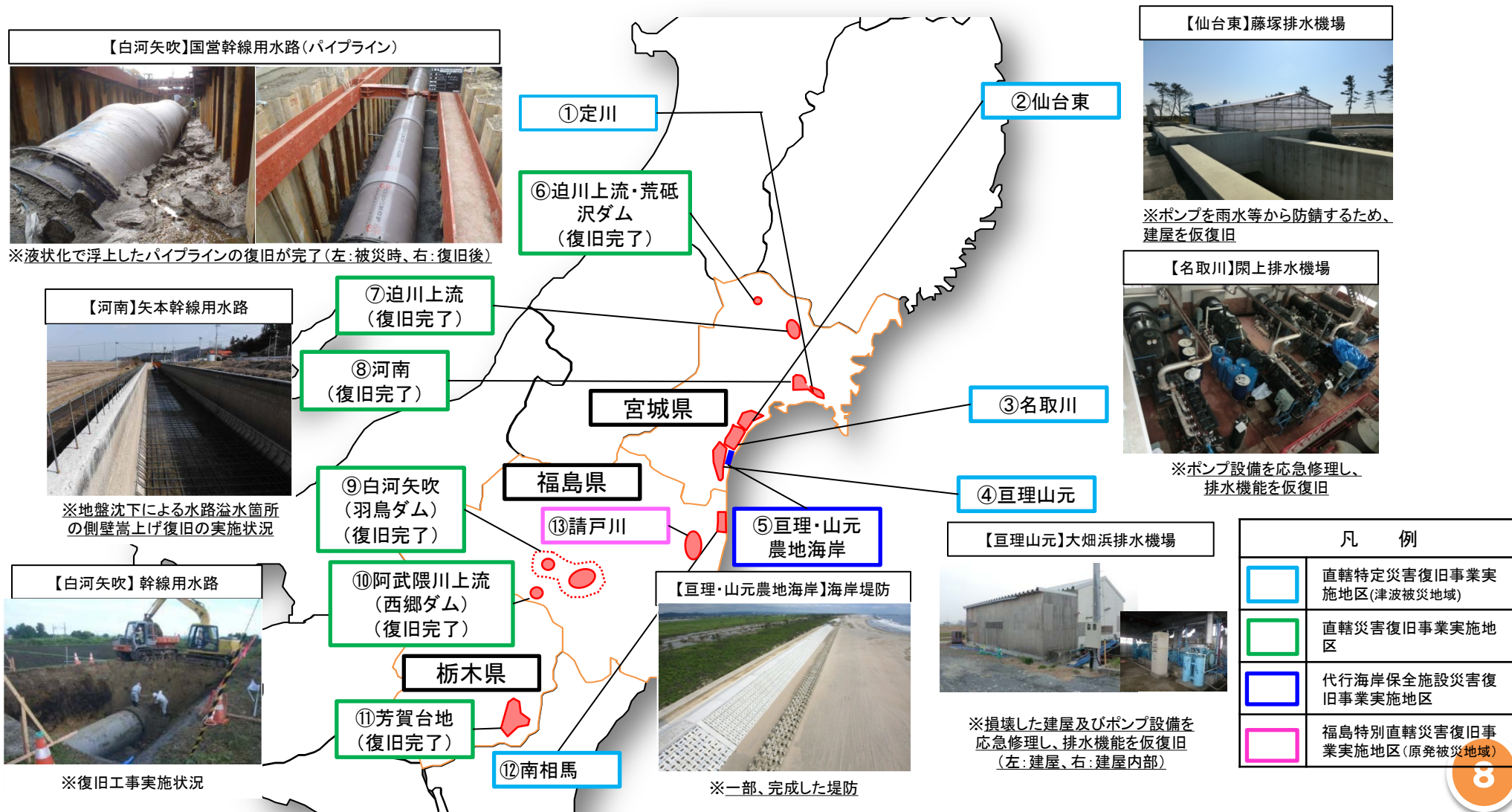


農地・農業用施設の直轄災害復旧事業を実施しています。

MAFF

- 土地改良法特例法等に基づき、東日本大震災により被災した農地・農業用施設の直轄災害復旧事業を実施。
- このうち、仙台東地区については、宮城県及び仙台市からの要望に基づき、農業用施設の復旧に加え、除塩、区画整理を含む農地の復旧を国が一貫して実施。

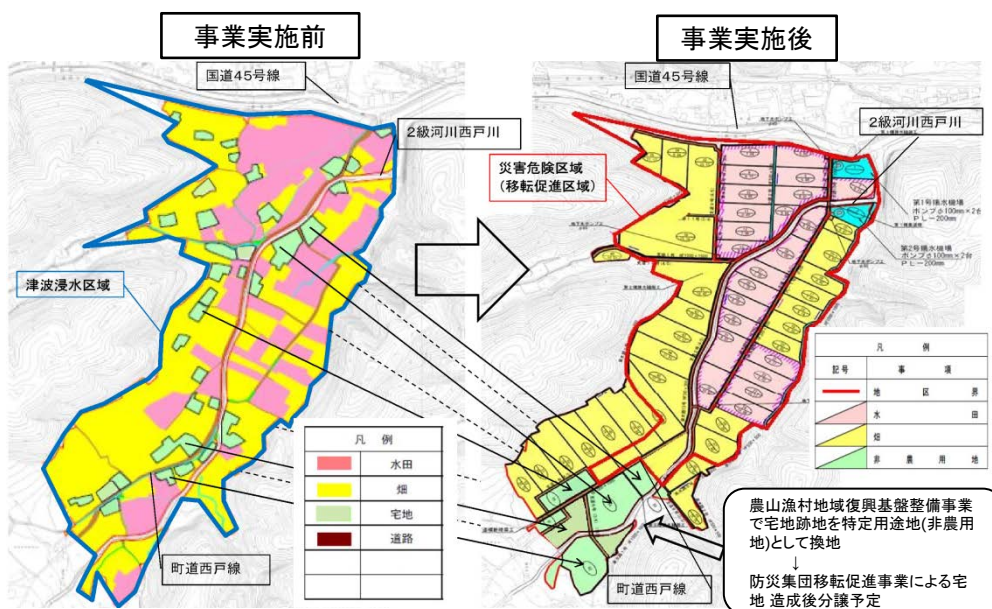


農業農村整備事業と防災集団移転促進事業の連携について

MAFF

- 防災集団移転促進事業と連携して農業農村整備事業を実施し、高台への集団移転と併せて、移転跡地を含めた農地整備を行うことにより、地域の復興を加速化。
- 農業農村整備事業によって、移転跡地を含め農地を復旧、大区画化すると同時に、農地に囲まれた宅地の集約を13市町で計画。このうち、石巻市の2地区(大川地区、北上地区)において工事に着手。

宮城県南三陸町「西戸川工区」では、復興交付金を活用して「農地整備事業」と「防災集団移転促進事業」を一体的に実施し、住宅地の移転に必要な用地の創出や、移転跡地を含めた農地整備を行うことにより、農業農村整備事業の事業期間が短縮するとともに、効率的な土地利用を実現。



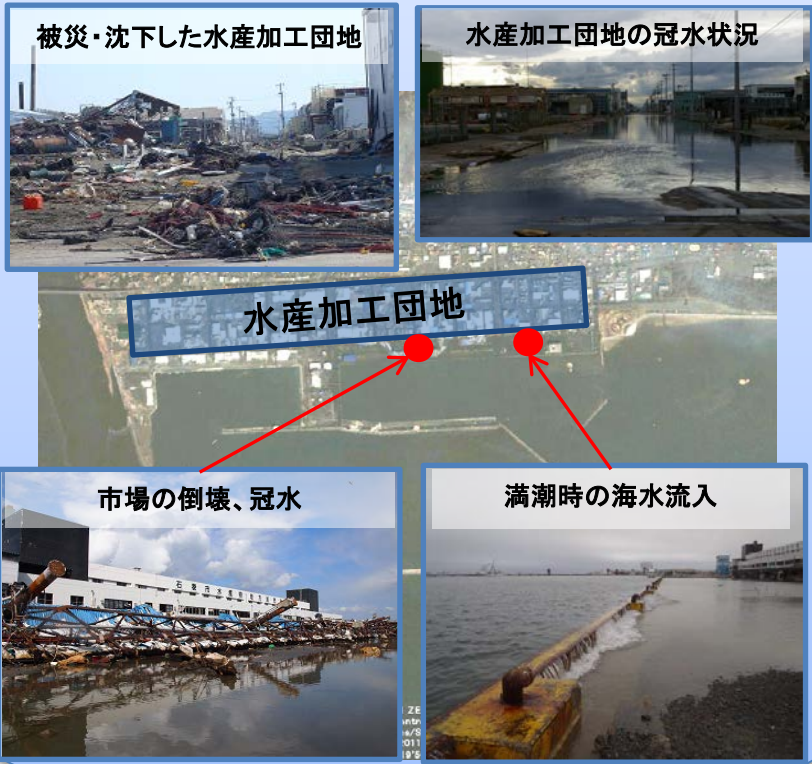
県名	市町村名	地区名
岩手県	宮古市	宮古地区
宮城県	南三陸町	南三陸地区(西戸川工区)
	石巻市	牡鹿地区、大川地区、北上地区
	七ヶ浜町	七ヶ浜地区
	気仙沼市	気仙沼地区
	山元町	磯地区、山元東部地区
	亘理町	亘理地区
	東松島市	西矢本地区
福島県	仙台市	名取地区、岩沼地区
	名取市	
	岩沼市	
	南相馬市	原町東地区、右田・海老地区
	南相馬市	真野地区
	相馬市	八沢地区
	相馬市	
3県	13市町	17地区

水産加工団地の土地の嵩上げや、高度衛生管理に対応した荷さばき所の整備を進めています。

○ 石巻漁港・気仙沼漁港等において水産加工団地の土地の嵩上げや高度衛生管理に対応した荷さばき所の整備を実施、早期の完成を目指しているところ。

石巻の被災状況

- 防波堤、岸壁、市場施設、水産加工団地等が壊滅。
- 約70cmの地盤沈下により、満潮時には、漁港及び水産加工団地へ海水が流入し、冠水する状況に。



復旧・復興に向けた取組み

これまでの取組み

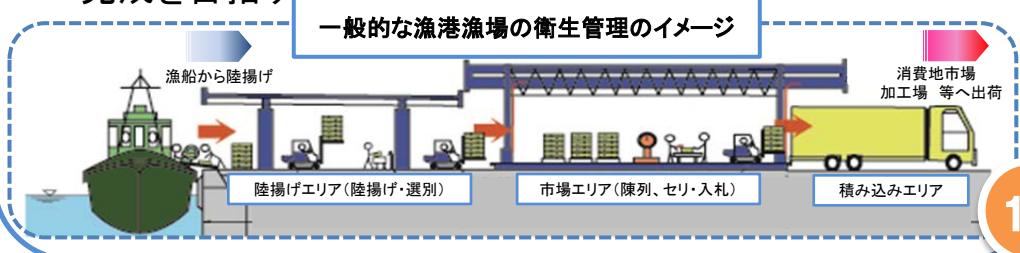
岸壁・漁港施設用地の一部を嵩上げし、背後の水産加工団地への海水の流入を防止(23年末完了)。



嵩上げた岸壁と仮復旧した水産物卸売市場

現在の取組み

- ① 24年4月より、岸壁・漁港施設用地の嵩上げと合わせ、背後の**水産加工団地の土地の嵩上げ**工事を実施、26年3月の完成を目指す。
- ② **高度衛生管理に対応した荷さばき所の整備**について、平成24年度より測量・設計を開始。平成27年度早期の完成を目指す



「がんばる漁業・養殖業支援事業」を創設し、震災前以上の収益性の確保を目指す漁業者等の取組を支援しています。

MAFF

- 震災からの速やかな復興のため、「がんばる漁業・養殖業支援事業」を創設。
- 震災前以上の収益性の確保を目指す漁業者等の取組を支援。

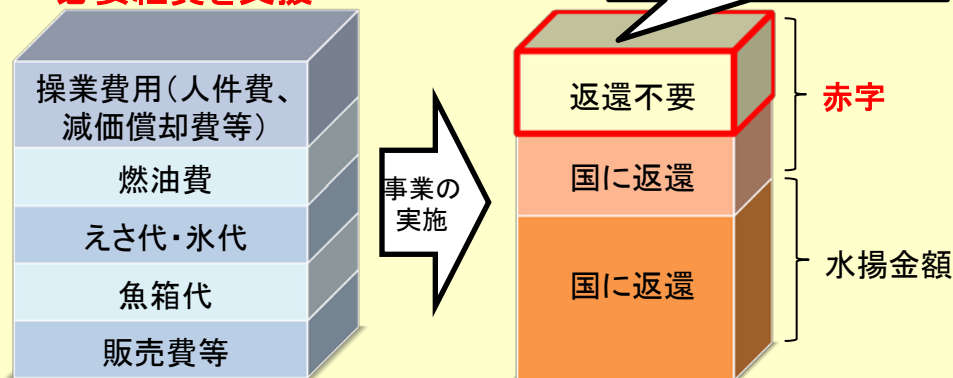
【がんばる漁業復興支援事業】

【事業概要】

地域で策定した復興計画に基づき、震災後の環境に対応し、震災前以上の収益性の確保を目指し、安定的な水産物生産体制の構築に資する事業を行う漁協等に対し、必要な経費（人件費、燃油代、氷代等）を支援。

【事業のイメージ】

必要経費を支援



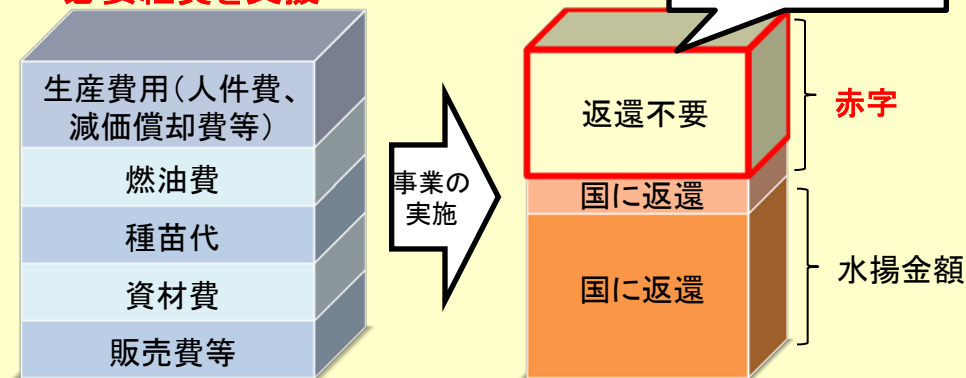
【がんばる養殖業復興支援事業】

【事業概要】

地域で策定した復興計画に基づき、養殖業の復興を推進するため、5年以内の自立を目標とした共同化による生産の早期再開に必要な経費（人件費、燃油代、氷代等）を支援。

【事業のイメージ】

必要経費を支援



【復興計画の認定状況】

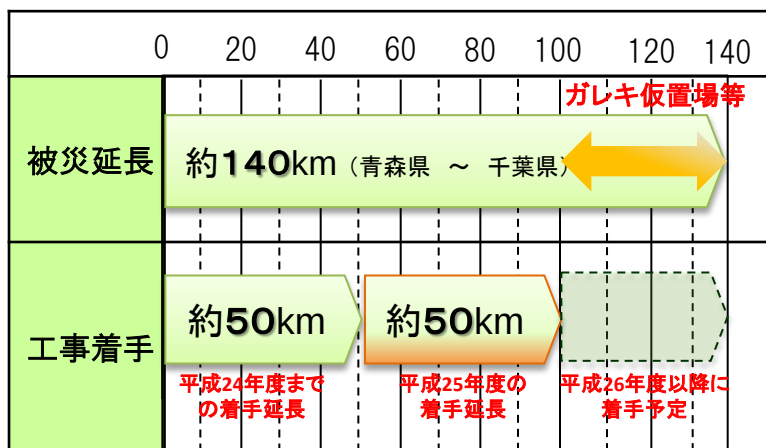
- H25.12.1現在：認定105件（漁業：58隻及び18ヶ統、養殖：919経営体）
- 3月末時点での執行額：315億円

震災がれきを活用しながら、海岸防災林の再生を進めています。

MAFF

- 津波で被災した海岸防災林(青森県～千葉県 延長合計約140km)については、植生基盤の造成を平成23年度から概ね5年間で完了し、順次植栽を実施。その際には、安全性が確認された災害廃棄物由来の再生資材を活用して植生基盤を整備。樹木の植栽等はNPO、企業等の協力も得ながら実施。
- 全体復旧は、概ね10年間で完了することを目指す。

◆海岸防災林の復旧・再生の進捗状況について



※現時点での復旧方針による見込み。今後、変動があり得るもの。

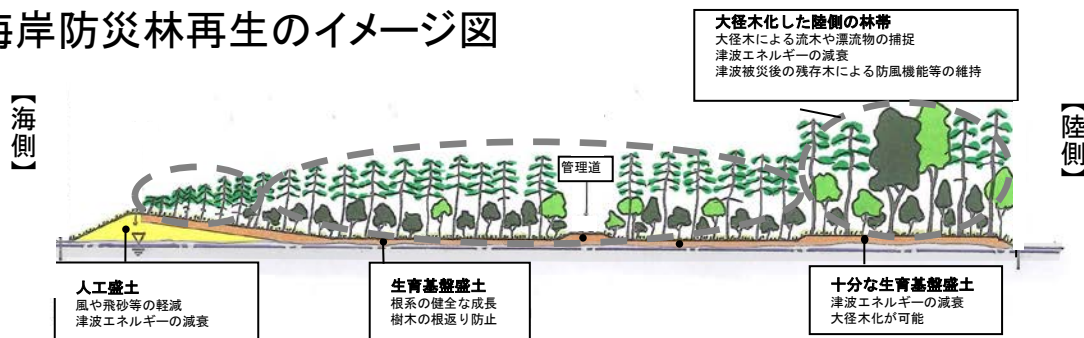


再生資材(津波堆積物)の搬入(岩手県宮古市)



植栽の実施(千葉県旭市)

■ 海岸防災林再生のイメージ図



地元住民等による植樹(宮城県仙台市)

新たな農林水産業を切り拓く先端技術の大規模実証を拡充して進めています。

○官民連携の下、成長力のある新たな農林水産業を育成するため、生産・加工等に係る先端技術を駆使した大規模実証研究を、宮城県及び岩手県で実施

○多様な被災地の状況を踏まえ、平成25年度には、実証研究地域を拡大して実施中

これまでの取組

農業・農村分野

【土地利用型農業や施設園芸農業の経営改善】

・大型機械を用いた乾田直播や、鉄コーティング種子を用いた湛水直播により、土地利用型農業における育苗の手間や管理面積の制約を克服

((独)農研機構、宮城県古川農業試験場、(株)富士通、ほか)

・イチゴ栽培において、紫外光蛍光灯照射(病害防除)や移動栽培ベンチ(省力化)等の新技術を活用

((独)農研機構、宮城県農業・園芸総合研究所、イシグロ農材(株)、パナソニック(株)ほか)



湛水直播



鉄コーティング種子



研究実証用の園芸施設



百貨店やインターネットで販売を開始

漁業・漁村分野

【水産業・養殖業・水産加工業の高度化】

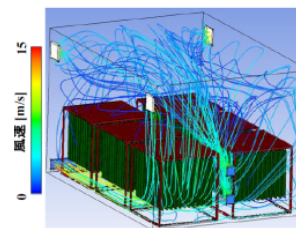
・三陸特産のワカメ収穫を機械化し、陸上での共同作業を含む作業体系の高度化

・水温、塩分濃度等の情報を遠洋から沿岸部まで一体的に解析、沿岸漁業に活用

((独)水産総合研究センター、岩手県水産技術センター、石村工業(株))



ワカメ陸上刈り取り機



流れの様子



海藻乾燥施設の3次元シミュレーション

これからの取組

多様な被災地の状況を踏まえ、平成25年度には、実証研究地域を拡大して実施中

農業・農村分野の研究開発: 宮城県(名取市、岩沼市、亶理町及び山元町) + 岩手県及び福島県

漁業・漁村分野の研究開発: 岩手県(釜石市周辺) + 宮城県

震災からの復興のため、人的な支援を実施しています。

- 農地・漁港の復旧をはじめとする東日本大震災からの復旧復興や、農地・森林の除染を速やかに進めるため、農林水産省職員を復興庁・環境省に出向させているところ。
- また、被災地における災害復旧工事の迅速・円滑な実施のため、農林水産省及び他の都道府県等の専門職員を被災自治体に派遣。

全国から被災地に技術者の派遣をしています。

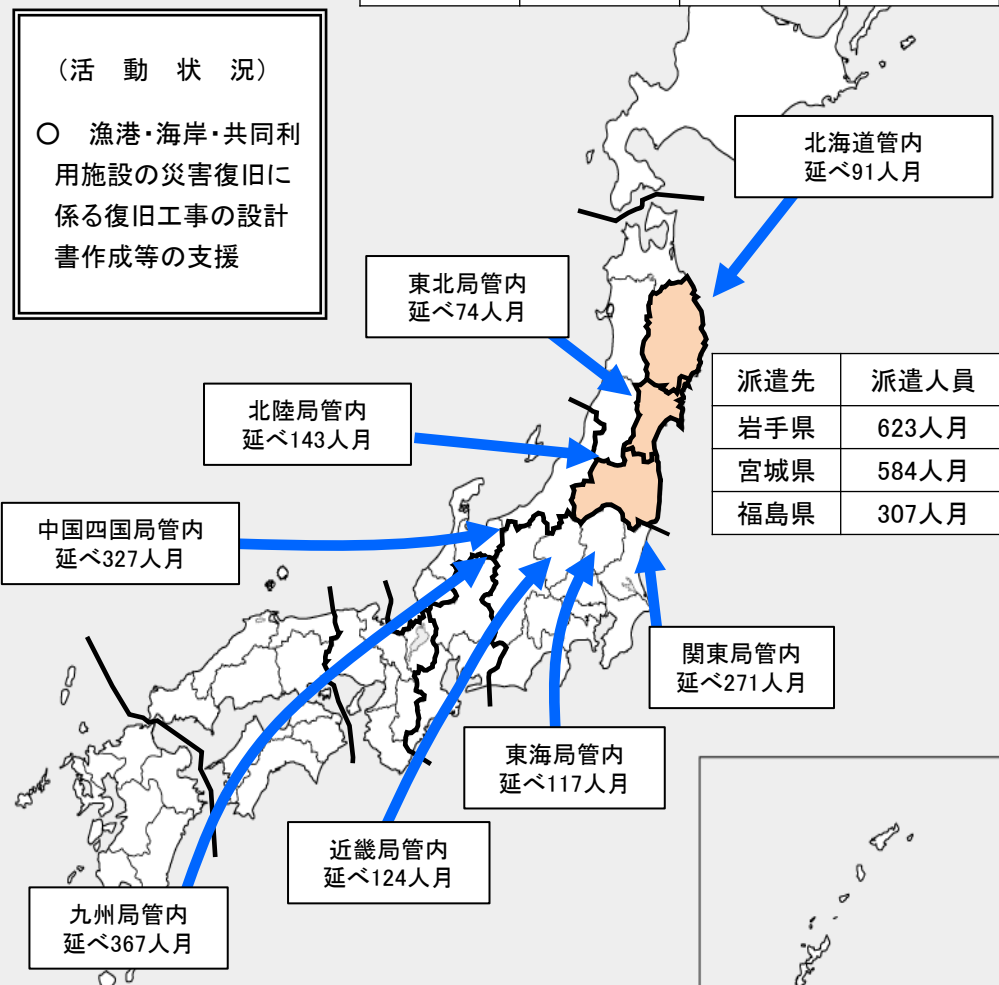
＜農林水産省及び都道府県等の職員派遣状況＞

漁港関係

国	都道府県	市町村	計
40人月	1,240人月	234人月	1,514人月

(活動状況)

- 漁港・海岸・共同利用施設の災害復旧に係る復旧工事の設計書作成等の支援



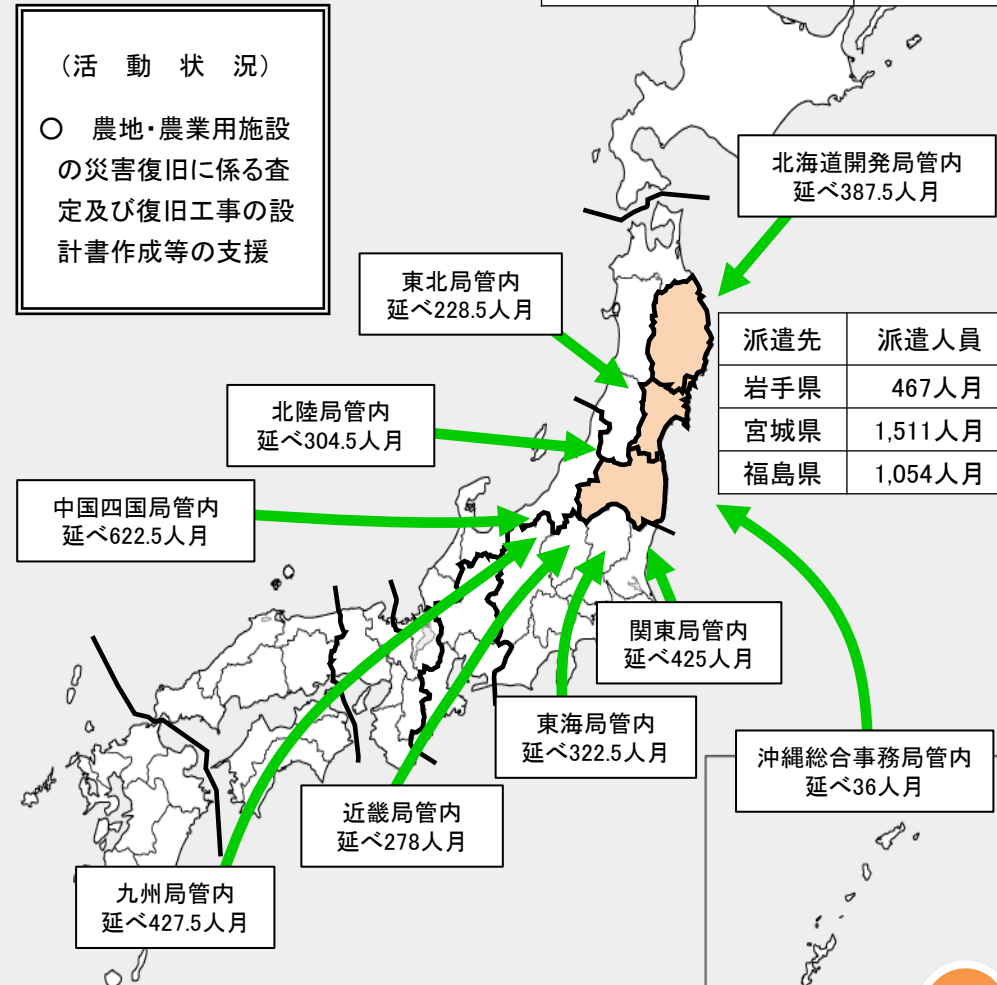
※平成25年11月末までの派遣実績

農地・農業用施設関係

国	都道府県	計
472人月	2,560人月	3,032人月

(活動状況)

- 農地・農業用施設の災害復旧に係る査定及び復旧工事の設計書作成等の支援



※平成25年11月末までの派遣実績